

令和4年度 第2回運営協議会 を行いました

日時 : 令和4年11月30日(水) 9:10~11:00

出席委員: 加登 武博会長、田中 孝志委員、岸本 恭子委員、中田 加欣子委員、
播磨 亜弥委員、萬田 富三委員、前田 景子委員、幸山 まどか委員、

欠席委員: 白井 良夫委員、松本 実加委員

校長 : 花光潤一

陪席 : 二宮指導主事(伊丹市教育委員会) 秋山指導主事(少年愛護センター所長)

場所 : ふれあいルーム

1 開会

2 会長あいさつ 加登 武博 会長

3 委員紹介

4 内容

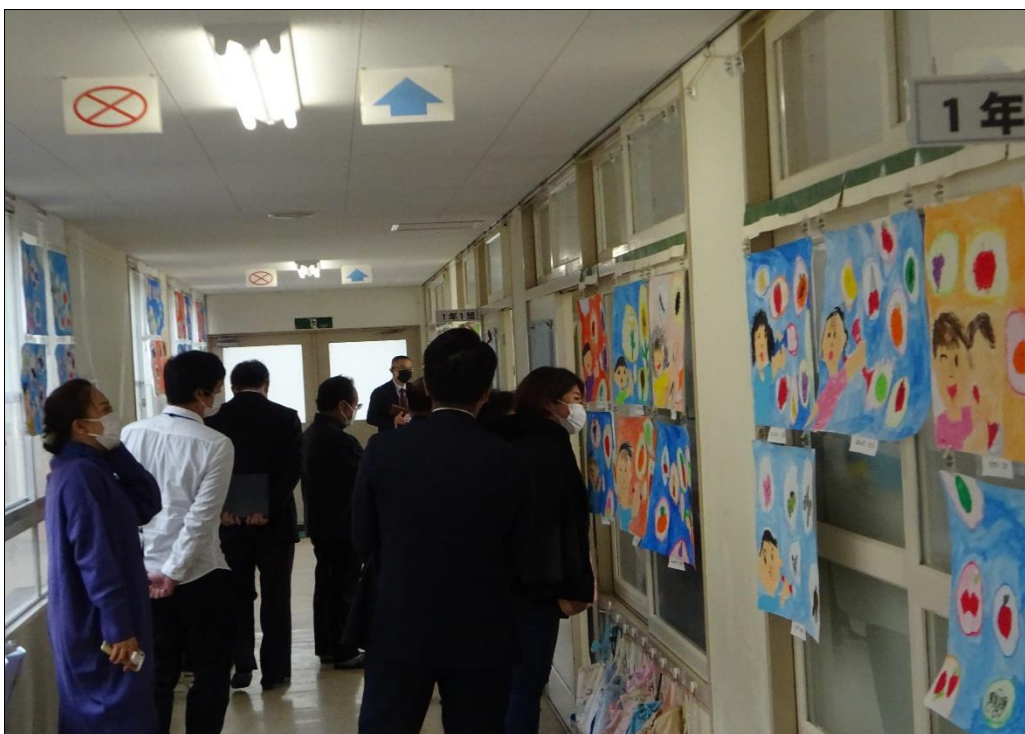
- (1) 全国学力学習状況調査結果報告
- (2) 創立50周年報告
- (3) 授業参観 1年から5年まで(6年は校外学習)
- (4) 協議

校長

- ・全国学力学習状況調査結果報告を作成し説明
- ・創立50周年報告として記念DVD視聴と記念冊子配布



授業参観



【1年生の教室を参観している様子】



【東京 2020 オリンピック表彰台の説明を受けている様子】

意見交換

○どの学年も落ち着いて授業を受けていた。以前、2年生の「まちかどたんけん」のサポートとして関わった際に、なかなか集団に入れない子どもを、子どもの自立を促しながら見守っている先生の姿に感動した。この場で伝えなかった。

○子どもたち同士で教え合っただけで学び合う光景が良かった。教える側も教えることによって理解度が上がるので素晴らしい取り組みであると感じた。学校を全部まわると学年カラーが出ていて先生方のオリジナリティー溢れる掲示物も良かった。

○1年生が前回参観した時よりも落ち着いていた。テストを受けている姿勢やあいさつの仕方も成長していた。

○落ち着いた環境が良い。清掃が行き隅々まで行き届いている。子どもたち同士教え合いが素晴らしい。我が子も友だちに教えてもらった時は喜んで帰ってきていた。

○学校全体が落ち着いている印象を受けた。掲示物や作品の仕上がりが良い。朝のたち当番の時にあいさつをよくしてくれるのでうれしい。地域の方も児童のことをよく見て見守っている。

○花光校長が3年目で学校を作り上げていって形になってきている。PDCAサイクルを有効に活用している。地域の方も落ち葉清掃を行いたくなる学校なってきた。

学習規律が確立され学力向上に向けて取り組みを続けている。

○子どもの作品が廊下を歩くとあちらこちらで見られる。作品を見ると成長を感じることができる。1年生の立派なサツマイモや代掻きからの田植えも3年ぶりに実施されて良かった。

<校長より>1学期は整理整頓。2学期は時間を守る。目標を掲げ全校生に呼びかけ実施してきた。チャイムではじまりチャイムで終わる授業作りの徹底も時計を電波時計にすることで定着してきた。先日、校内で事故が起こった。児童同士の正面衝突による骨折。このことを受けて2学期の重大目標として、「廊下は右側通行」にシフトチェンジしていく。すべての目標は「子どもたちの幸せの実現」に向けて取り組みを徹底する。